

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年05月19日

計画の名称	吹田市内における安全・安心な都市公園等の整備（防災・安全）												
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	吹田市												
計画の目標	都市公園等における総合的な安全・安心対策を実施し、公園施設長寿命化計画に基づき適切に維持管理を行っている公園施設の改築を行うことにより公園施設に係るトータルコストの低減と公園施設の機能保全・向上による安全性の確保を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	157	A	157	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H31末	R3
1	公園施設長寿命化計画策定を基に、公園施設の維持管理を行うなかで、令和3年度までに42公園において緊急性・必要性の高い遊戯施設に対して改築を実施し、公園利用者の安全確保と公園機能の保全を図る。 遊戯施設の改築を実施した公園の達成率 (整備済の公園数) / (公園施設の更新が必要な公園数(42公園)) × 100	0%	70%	100%
2	公園施設のライフサイクルコスト縮減効果を確認し、令和4～13年度までの長寿命化計画を策定する。 公園施設長寿命化計画の策定率 (策定済の公園数) / (未策定の公園数(135公園)) × 100	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—
H27～H28は「吹田市内における都市公園等の安全・安心対策事業（防災・安全）」で実施												



事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

吹田市土木部公園みどり室にて評価を実施

事後評価の実施時期

令和4年5月

公表の方法

吹田市土木部公園みどり室HPにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

地域の意見も取り入れながら、遊具の更新工事を行い、新しく安全な遊具になった結果、公園利用者の増加につながった。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

公園施設長寿命化計画を策定したことにより、早期に補修・更新すべき公園施設を明らかにし、今後、計画的に整備を行っていく。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	(整備済みの公園数)/(公園施設の更新が必要な公園数(42公園))×100	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	(策定済みの公園数)/(未策定の公園数(135公園))×100	
	最終目標値	100%
	最終実績値	98%
		再整備を計画している公園については、長寿命化計画に含む必要はないと判断し、策定から除外したため